

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-007407

(43)Date of publication of application : 11.01.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/30

G06F 13/00

G06F 17/28

(21)Application number : 2000-197877

(71)Applicant : CRC SOLUTIONS CORP

(22)Date of filing : 27.06.2000

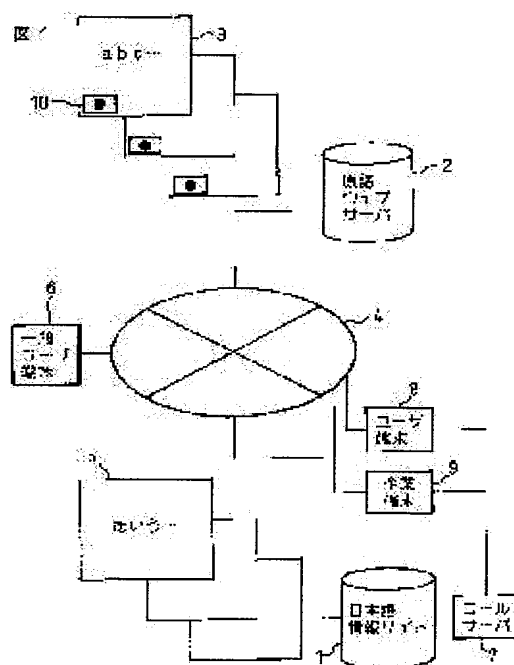
(72)Inventor : KUBO MASAHIRO

## (54) TRANSLATED HOMEPAGE BROWSING SYSTEM

(57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a system to enable browsing of a translated homepage at a low cost and by an easy operation.

**SOLUTION:** The system is provided with an information site 1 to store the translated homepage 5 formed by translating information on an original language homepage 3 in an original language on the Internet 4 into the information in other language, and the translated homepage on the information site can be browsed by pasting a link key 10 to move to the information site on the original language homepage and depressing the link key by a reader of the original language homepage.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2002-7407  
(P2002-7407A)

(43) 公開日 平成14年1月11日 (2002.1.11)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード* (参考)
G 0 6 F 17/30	1 1 0	G 0 6 F 17/30	1 1 0 F 5 B 0 7 5
	4 1 9		4 1 9 B 5 B 0 9 1
13/00	5 4 0	13/00	5 4 0 T
17/28		17/28	Z

審査請求 未請求 請求項の数15 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願2000-197877(P2000-197877)

(22) 出願日 平成12年6月27日 (2000.6.27)

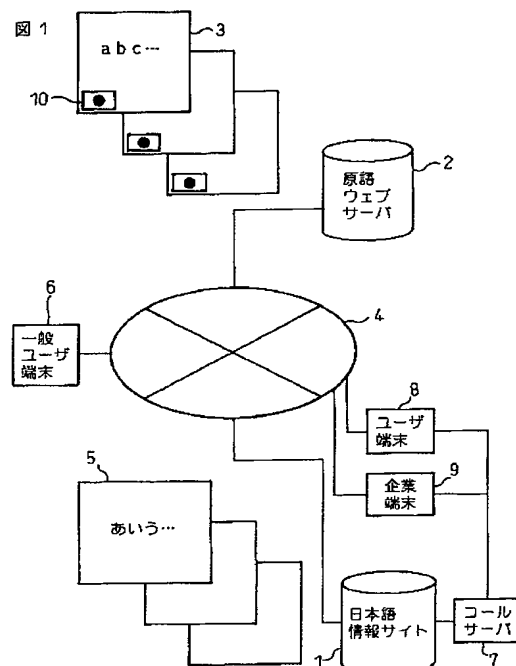
(71) 出願人 592001975  
株式会社シーアールシーソリューションズ  
東京都江東区南砂2-7-5  
(72) 発明者 久保 正宏  
千葉県松戸市日暮1-16-2-901  
(74) 代理人 100077517  
弁理士 石田 敬 (外4名)  
Fターム(参考) 5B075 PP13 PQ02  
5B091 AA01 BA03 CD15

(54) 【発明の名称】 翻訳ホームページ閲覧システム

(57) 【要約】

【課題】 安価で簡単な操作で翻訳されたホームページの閲覧を可能とするシステムを提供する。

【解決手段】 インターネット4上の原語による原語ホームページ3上の情報を他の言語の情報に翻訳した翻訳ホームページ5を蓄積する情報サイト1を備え、原語ホームページ上に、情報サイトに移動するためのリンクボタン10を貼り、原語ホームページの閲覧者がリンクボタンを押下することにより、情報サイトの翻訳ホームページの閲覧を可能した。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネット上の原語による原語ホームページ上の情報を他の言語の情報に翻訳した翻訳ホームページを蓄積する情報サイトを備え、前記原語ホームページ上に、前記情報サイトに移動するためのリンクボタンを表示し、前記原語ホームページの閲覧者が前記リンクボタンを押下することにより、前記情報サイトの翻訳ホームページの閲覧を可能にしたことを特徴とする翻訳ホームページ閲覧システム。

【請求項2】 予め前記情報サイトに会員登録を行い、前記情報サイトは、前記会員に興味あると思われる分野の翻訳ホームページの要約を前記会員に配信するようにし、前記情報サイトは、前記配信される要約に広告を掲載することにより広告収入を得るようにしたことを特徴とする請求項1記載の翻訳ホームページ閲覧システム。

【請求項3】 前記情報サイトは、前記原語ホームページの著作者から登録料及び運営費を徴収するようにしたことを特徴とする請求項1記載の翻訳ホームページ閲覧システム。

【請求項4】 前記登録料及び運営費は、トップページの翻訳に対する登録料及び運営費は無料で、2層以下のページの翻訳に対する登録料及び運営費は有料とするようにしたことを特徴とする請求項3記載の翻訳ホームページ閲覧システム。

【請求項5】 前記情報サイトは、該情報サイトの詳細部分と過去の履歴との少なくとも一方を含む有益な情報を閲覧可能な有料会員を獲得し、該有料会員から会員登録料及び情報サイト運用費用を徴収するようにしたことを特徴とする請求項1記載の翻訳ホームページ閲覧システム。

【請求項6】 前記情報サイトは、前記翻訳ホームページに広告を掲載することにより広告収入を得るようにしたことを特徴とする請求項1記載の翻訳ホームページ閲覧システム。

【請求項7】 前記原語から前記他の言語への翻訳は、機械翻訳と、インターネットのネットワークで組織された翻訳者による翻訳チェックとを併用し、ほぼリアルタイムに行うようにしたことを特徴とする請求項1記載の翻訳ホームページ閲覧システム。

【請求項8】 前記翻訳者は、前記原語ホームページの機械翻訳をチェックし、次いで、オンラインでチェック結果を前記情報サイトにアップロードし、翻訳責任者が該チェック結果を最終チェックした後に、前記翻訳ホームページとして公開するようにしたことを特徴とする請求項7記載の翻訳ホームページ閲覧システム。

【請求項9】 前記情報サイトは、前記他の言語を母国語とする地域毎に設置されていることを特徴とする請求項1記載の翻訳ホームページ閲覧システム。

【請求項10】 インターネット上の原語による原語ホームページ上の情報を他の言語の情報に翻訳した翻訳ホ

ームページを蓄積し、前記原語ホームページの閲覧者が前記リンクボタンを押下することにより、前記翻訳ホームページの閲覧を可能にするように翻訳ホームページ閲覧システムを運営する情報サイト。

【請求項11】 予め前記情報サイトに会員登録を行い、前記情報サイトは、前記会員に興味ある分野の翻訳ホームページの要約を前記会員に配信するようにし、前記情報サイトは、前記配信される要約に広告を掲載することにより広告収入を得るようにしたことを特徴とする請求項10記載の情報サイト。

【請求項12】 前記原語ホームページの著作者から登録料及び運営費を徴収するようにしたことを特徴とする請求項10記載の情報サイト。

【請求項13】 前記登録料及び運営費は、トップページの翻訳に対する登録料及び運営費は無料で、2層以下のページの翻訳に対する登録料及び運営費は有料とすることを特徴とする請求項12記載の情報サイト。

【請求項14】 前記情報サイトの詳細部分と過去の履歴との少なくとも一方を含む有益な情報を閲覧可能な有料会員を獲得し、該有料会員からの会員登録料及び情報サイト運用費用とを徴収するようにしたことを特徴とする請求項10記載の情報サイト。

【請求項15】 前記他の言語を母国語とする地域毎に設置されていることを特徴とする請求項10記載の情報サイト。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネットで公開されている英語等の言語で記載されている原語ホームページを母国語に翻訳したホームページを閲覧可能にした翻訳ホームページ閲覧システムに関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来、英語等の言語で記載されているホームページを母国語で見るとは、各国別に機械翻訳ソフトを予めユーザのコンピュータに導入し、動作環境も設定した上で利用する必要があった。また、翻訳処理に時間がかかり、その原因がコンピュータの性能に依存している事が多いため、内容量が多いホームページの翻訳は特に長時間にわたることもあった。さらに、機械翻訳では、直訳や誤訳が多く、ホームページの内容が間違っって解釈されることが多かった。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記の従来の方法では、機械翻訳ソフトを各国別に揃えるためにはコストがかかり、ユーザの負担が大きいという課題がある。また、動作環境を設定しなければならないので煩雑であり、且つ、翻訳時間が長いという課題がある。また直訳や誤訳が多く、ユーザが間違っって解釈してしまうという課題もある。

【0004】本発明の目的は、上記従来技術における課

題に鑑み、ユーザにとって安価で簡単な操作で翻訳されたホームページの閲覧が可能なシステムを提供することにある。

#### 【0005】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、本発明の第一の態様により提供されるものは、インターネット上の原語による原語ホームページ上の情報を他の言語の情報に翻訳した翻訳ホームページを蓄積する情報サイトを備え、原語ホームページ上に、情報サイトに移動するためのリンクボタンを表示し、原語ホームページの閲覧者がリンクボタンを押下することにより、情報サイトの翻訳ホームページの閲覧を可能したことを特徴とする翻訳ホームページ閲覧システムである。

【0006】ユーザは原語ホームページ上のリンクボタンを押下するだけで簡単に翻訳ホームページを閲覧することができるので、翻訳ソフトを用意する必要はない。また、翻訳ソフトの設定をする煩雑もない。本発明の第二の態様によれば、上記第一の態様において、翻訳ホームページの閲覧者は予め情報サイトに登録された会員であり、情報サイトは、会員に興味あると思われる分野の翻訳ホームページの要約を会員に配信するようにし、配信される要約に広告を掲載することにより広告収入を得るようにした。

【0007】これにより、情報サイトは一定の収入を確保できるので、ユーザに翻訳ソフトの費用を負担させなくても済む。本発明の第三の態様によれば、情報サイトは、原語ホームページの著作者から登録料及び運営費を徴収するようにした。これによっても、情報サイトは一定の収入を確保できるので、ユーザに翻訳ソフトの費用を負担させなくても済む。

【0008】本発明の第四の態様によれば、原語ホームページの著作者の登録料及び運営費は、トップページの翻訳に対する登録料及び運営費は無料で、2層以下のページの翻訳に対する登録料及び運営費は有料とする。これにより、原語ホームページの著作者の負担が軽くなるので、原語ホームページの著作者の登録が増大することが期待できる。

【0009】本発明の第五の態様によれば、情報サイトは、該情報サイトの詳細部分と過去の履歴との少なくとも一方を含む有益な情報を閲覧可能な有料会員を獲得し、該有料会員から会員登録料及び情報サイト運用費用を徴収するようにした。これによっても、情報サイトは一定の収入を確保できるので、ユーザに翻訳ソフトの費用を負担させなくても済む。

【0010】本発明の第六の態様によれば、情報サイトは、翻訳ホームページに広告を掲載することにより広告収入を得るようにした。これによっても、情報サイトは一定の収入を確保できるので、ユーザに翻訳ソフトの費用を負担させなくても済む。本発明の第七の態様によれば、原語から他の言語への翻訳は、機械翻訳と、インタ

ーネットのネットワークで組織された翻訳者による翻訳チェックとを併用し、ほぼリアルタイムに行うようにした。

【0011】これにより、正確な翻訳を効率よく実現できる。本発明の第八の態様によれば、翻訳者は、原語ホームページの機械翻訳をチェックし、次いで、オンラインでチェック結果を情報サイトにアップロードし、翻訳責任者が該チェック結果を最終チェックした後に、翻訳ホームページとして公開するようにした。

【0012】これにより、一層正確な翻訳を効率よく実現できる。本発明の第九の態様によれば、情報サイトは、他の言語を母国語とする地域毎に設置されている。これにより、情報サイトが設置されているどの地域でも、その場所における母国語で翻訳ホームページを作成できるようになる。

【0013】本発明の第十の態様によれば、第一から第九の態様のいずれか一つの翻訳ホームページ閲覧システムを運営する情報サイトが提供される。

#### 【0014】

【発明の実施の形態】図1は本発明の実施例による翻訳ホームページ閲覧システムの構成を示す図である。図において、1は日本語情報サイト、2は原語ウェブサーバ、3は原語ホームページ、4はインターネット、5は翻訳ホームページ、6は一般ユーザ端末、7はコールサーバ、8及び9はそれぞれ、コールサーバ7を介して日本語情報サイト1に接続されているユーザ端末及び企業端末である。

【0015】日本語情報サイト1は例えばマルチリンガルミラーサイト(MMS)という新規事業会社であり、原語ウェブサイト2は例えば米国や欧州その他の国の企業である。原語ウェブサーバ2は、日本語情報サイト1の翻訳ホームページ5上に原語ホームページ3の翻訳結果を掲載することを契約している。この契約をした原語ウェブサーバの原語ホームページ3には、各国別のリンクボタン10が表示される。図1ではリンクボタン10として日本語を象徴する日の丸のアイコンが表示されている。図1では日本語のリンクボタンしかないが、必要に応じてドイツ語、フランス語等の他の言語へのリンクボタンを表示することができる。この意味で、リンクボタン10はマルチリンガルアイコンといえる。以下の説明では翻訳されて得られる言語は日本語であるが、本発明はドイツ語、フランス語、中国語等の他の言語への翻訳の場合にも同様に適用可能である。

【0016】日本国内の日本人や在米日本人等のユーザが、このリンクボタン10をクリックすることにより、原語ホームページ3の内容を日本語に予め翻訳して蓄積してある日本語情報サイト1の対応する翻訳ホームページ5にジャンプするようにリンクが張ってある。翻訳ホームページ5には、日本語情報サイト1に蓄積されている日本語に翻訳されたホームページの内容が表示され

る。

【0017】一般のユーザは、翻訳ソフトを用意しなくても、一般ユーザ端末6を利用してインターネット4を介して日本語に翻訳された翻訳ホームページ5を実質的に無料で自由に閲覧することができる。原語ホームページ3には、検索エンジン、ニュース、ビジネス情報等任意の情報が表示される。

【0018】翻訳ホームページ5には、例えば、原語ホームページ3の翻訳結果を掲載することを契約している原語の検索エンジン、ニュース、ビジネス情報等の日本語に翻訳された検索エンジン、ニュース、ビジネス情報等、任意のものがある。この翻訳ホームページ閲覧システムにより、ユーザは海外サイト情報を母国語、例えば、日本語で入手できる。

【0019】また、日本語検索キーワードを利用できるので、英語等の外国語で記載された海外サイト情報であっても検索が容易にできる。さらに、日本語情報サイト1の側では表示される文字のフォントに対応していない、例えば中国語のような言語のサイトの情報でも、翻訳して翻訳ホームページ5に掲載することができる。

【0020】日本語情報サイト1は、以下に述べるように翻訳ホームページに広告を掲載することにより広告料を得たり、原語ホームページの翻訳を掲載するという契約をする企業から参加料や運営費を徴収することにより、収入を確保できるので、翻訳ホームページを閲覧するユーザに金銭的な負担を強いる必要はない。また、原語ウェブサーバ2にとっても、ニュースリソースの版權元、あるいは著作権元としてのメリットとして、原語ホームページ3にアクセスする人数の増大による広告収入の増大が見込まれること、グローバルな企業価値が増幅すること、電子商取引（EC）による収入の増大が見込まれること、日の丸のマーク等のリンクボタンを表示することにより英語圏以外の人又は企業にコストをかけずに情報開示が可能であること、がある。

【0021】図2は、図1に示した翻訳ホームページ閲覧システムを実現するためのビジネスモデルとしての資金の流れを示す図である。日本語情報サイト1は、A)に示すように、原語ウェブサイト2に対して翻訳サービスの提供をし、その見返りに、翻訳することを契約したホームページ3の著作者から登録料及び運営費を徴収する。例えば、トップページの翻訳に対する登録料及び運営費は無料で、2層以下のページの翻訳に対する登録料及び運営費は有料とする。

【0022】またB)に示すように、日本語情報サイト1は原語ウェブサイト2に対して電子商取引（EC）サイトを紹介し、その見返りに、ECコミッション収入を得る。さらに、C)に示すように、情報サイト1は、一般ユーザ端末6、ユーザ端末8又は企業端末9を介して一般のユーザ又は法人から有益な情報を閲覧可能な有料会員を獲得する。図においては登録された有料会員はユ

ーザ端末8又は企業端末9を利用するものとする。そして、その有料会員から会員登録料及び情報サイト運用費用を徴収する。情報サイト1は、登録された有料会員に対して、コールサーバ7を介してユーザ端末8又は企業端末9に情報配信をする。この方法はプッシュダウンの方法である。配信される情報には、例えば、日本語に翻訳したものの中から興味の有りそうな情報や、情報サイト1の詳細部分や過去の履歴等が含まれる。プッシュダウンの方法に代えて、登録された有料会員が、ユーザ端末8を介して日本語情報サイト1にアクセスして情報配信を要求し、それに応じて日本語情報サイト1が情報配信を行うというプルダウンの方法でもよい。これらの情報配信サービスの際に、日本語情報サイト1は配信情報に各種広告を掲載し広告主より広告料を徴収する。

【0023】さらに、D)に示すように、情報サイト1は、翻訳ホームページ5に広告を掲載することにより広告収入を得る。広告としては、バナー広告、テキスト広告、メール広告がある。図3は図1にシステムにおけるホームページの翻訳方法を示す流れ図である。図3において、Aは契約ホームページであり図1の原語ホームページ3に相当する。Bはリンクボタンであり、図1のリンクボタン10に相当する。Cは情報を収集するための巡回ツール、D～Mは翻訳処理の各ステップを表す。

【0024】Dは海外ウェブサイト情報収集ステップ、Eは変更データ及び更新データ収集ステップ、Fは更新チェック巡回ツールを使用するステップ、Gは機械翻訳ソフトを使用するステップ、Hは他国語辞書データベース、Iは中間ファイル、Jは1次翻訳者ネットワークにより1次の翻訳チェックをするステップ、Kは翻訳者データベース、Lは翻訳者データベースから翻訳内容分野に得意な人を選別するステップ、Mはブラウザで翻訳するステップ、Nは2次の翻訳チェックのステップである。Oは他国語ウェブサーバであって、図1の日本語情報サイト1に相当する。ステップNの終了後の翻訳結果は、他国語ウェブサーバOに格納される。

【0025】次に翻訳方法を説明する。翻訳することを契約した図1のホームページ3から翻訳すべきHTML情報を巡回ツールCを使って情報収集し（ステップD）、その結果を、海外ウェブサイト情報収集データベースに蓄積する。次にこの収集結果を機械翻訳プログラムを使用して機械翻訳にかける（ステップG）。この機械翻訳にはインターネット上で公開されている他国語辞書データベースHも利用する。この翻訳結果は中間ファイルIに蓄積される。次に翻訳者ネットワークを通じて翻訳者データベースKから翻訳する分野に精通する翻訳者を選定する（ステップL）。選定された翻訳者は自分の識別番号IDとパスワードを他国語ウェブサーバOに入力することにより、いつでも中間ファイルに蓄積された機械翻訳結果を閲覧可能である。選定された翻訳者は機械翻訳結果をブラウザから参照し、ブラウザ上で直

【発明の効果】以上の説明から明らかなように、本発明

図 1

10

abc...

3

2 原語ウェブサーバ

4

6 一般ユーザ端末

8 ユーザ端末

9 企業端末

5 あいう...

7 日本語情報サイト

6 コールサーバ

- 1…日本語情報サイト
- 2…原語ウェブサイト
- 3…原語ホームページ
- 4…インターネット
- 5…翻訳ホームページ
- 6…一般ユーザ端末

図 3

```
graph TD
    A["契約ホームページ  
(マルチリンガルボタンを押す)"] --> B[""]
    B --> D["海外ウェブサイト  
情報収集"]
    B --> E["変更データ  
更新データ収集"]
    D --> C["巡回  
ツール"]
    E --> F["巡回  
ツール"]
    D --> G["機械翻訳"]
    E --> G
    G --> H["他国語  
辞書 DB"]
    G --> I["中間  
ファイル"]
    G --> J["翻訳ネットワーク  
翻訳チェック 1 次"]
    I --> L["翻訳者 DB から  
翻訳内容分野に  
得意な人を選択"]
    J --> L
    L --> M["ブラウザで翻訳"]
    M --> N["翻訳チェック 2 次"]
    N --> O["他国語  
ウェブ  
サーバ"]
```

The flowchart illustrates the system architecture for a multi-lingual service. It begins with a '契約ホームページ (マルチリンガルボタンを押す)' (Contract Home Page (Press Multi-lingual Button)) which connects to a central processing unit. This unit branches into two main paths: '海外ウェブサイト情報収集' (Foreign Website Information Collection) and '変更データ更新データ収集' (Update Data Collection). Both paths lead to '巡回ツール' (Itinerant Tool). The '海外ウェブサイト情報収集' path also feeds into '機械翻訳' (Machine Translation), which then connects to '他国語辞書 DB' (Foreign Language Dictionary DB) and '中間ファイル' (Intermediate File). The '変更データ更新データ収集' path also feeds into '機械翻訳'. The '機械翻訳' output goes to '翻訳ネットワーク翻訳チェック 1 次' (First Translation Network Translation Check), which then connects to '翻訳者 DB から翻訳内容分野に得意な人を選択' (Select person from translator DB who is good at the translation content field). This selection process leads to 'ブラウザで翻訳' (Translate with Browser), which then connects to '翻訳チェック 2 次' (Second Translation Check), and finally to '他国語ウェブサーバ' (Foreign Language Web Server).

【図2】

